

- 凡例
- 住所
 - 電話番号
 - 開館時間
 - 休日
 - 施設利用料金
 - 交通手段

ACCESS

区内アクセス

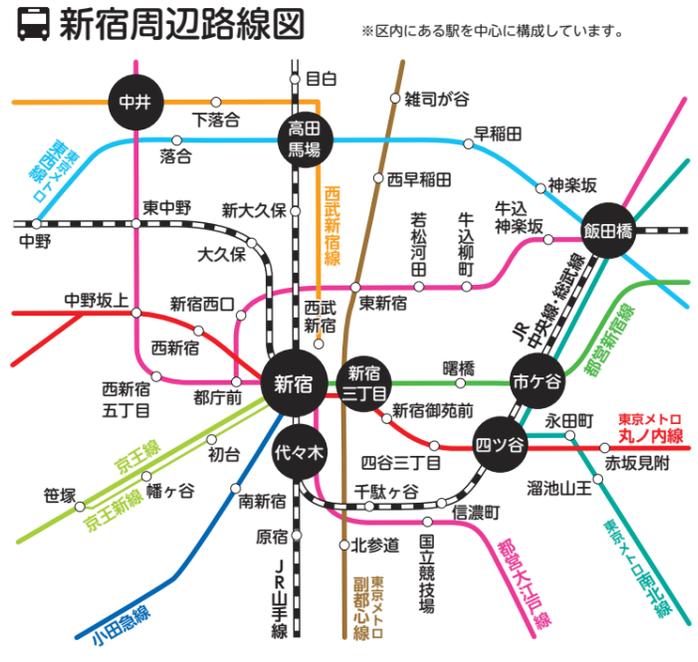
〈日本語版〉



新宿観光マップ

神楽坂

KAGURAZAKA



Shinjuku Free Wi-Fi を提供しています
 ～新宿区公衆無線 LAN サービス～

メールアドレスの入力など、簡単な登録ですぐ利用できます。詳細な利用場所については、新宿観光振興協会の公式サイトをご覧ください。

Free Wi-Fi エリアサイン

リンクする、新宿アート&カルチャー 新宿フィールドミュージアム

温故知しん! じゅく散歩
 新宿文化観光資源案内サイト

新宿観光案内所

営業時間 10:00～19:00
 ※年末年始休業

SHINJUKU TOURIST INFORMATION
 新宿観光案内所

本書の各施設等の情報は、2025年3月時点のものです。 2024-14-2801

一般社団法人新宿観光振興協会
 〒160-0023 新宿区西新宿 6-8-2 BIZ 新宿 3 階
 TEL:03-3344-3160 FAX:03-3344-3190
 info@kanko-shinjuku.jp
 http://www.kanko-shinjuku.jp



5 善国寺

桃山時代後期の創建。「神楽坂の毘沙門さま」として信仰を集め、まちのシンボルにもなっています。7月の神楽坂まつりでは「ほおずき市」が開かれ、宵に行われる阿波おどり大会とともに大いに賑わいます。



DATA

〒新宿区神楽坂5-36 ☎03-3269-0641
 飯田橋駅(JR・地下鉄)徒歩5分、神楽坂駅(地下鉄)徒歩6分、牛込神楽坂駅(地下鉄)徒歩6分

6 赤城神社

牛込総鎮守として約700年。明治時代には坪内逍遙らが演劇の勉強会を開き、島村抱月や松井須磨子も出入りする文化芸術の場でした。境内にはカフェがあり、お参りの後や散歩等の休憩におすすめです。



DATA

〒新宿区赤城元町1-10 ☎03-3260-5071
 神楽坂駅(地下鉄)徒歩1分、牛込神楽坂駅(地下鉄)徒歩8分

7 市谷の杜 本と活字館

大正期の建築を復元した、活字と本づくりの文化施設。文字のデザイン、鋳造から印刷、製本までのプロセスを展示しており、印刷の奥深さを体験することができます。古い活版印刷機が稼働する様子や、活版職人が作業を行う姿も公開しています。



DATA

〒新宿区市谷加賀町1-1-1 大日本印刷 ☎03-6386-0555
 平日11:30～20:00、土日祝10:00～18:00
 月・火曜日(祝日の場合は開館)、年末年始
 無料(一部予約制https://ichigaya-letterpress.jp/)
 市ヶ谷駅(JR・地下鉄)徒歩10分～15分、牛込神楽坂駅(地下鉄)徒歩10分

8 宮城道雄記念館

箏曲「春の海」で知られる宮城道雄が、晩年まで過ごした地に建つ記念館。遺愛の箏や考案した楽器などが展示され、作品を視聴できる部屋もあります。
 ※2026年11月まで休館予定。



DATA

〒新宿区中町35 ☎03-3269-0208 10:00～16:30(入館は16:00まで)
 日曜・月曜・火曜・祝日及び3月25日～27日、8月1日～10日、12月25日～1月5日
 一般400円、学生300円、小学生200円(団体割引あり)
 飯田橋駅(JR・地下鉄)徒歩10分、神楽坂駅(地下鉄)徒歩10分、牛込神楽坂駅(地下鉄)徒歩3分

1 神楽坂通り

飯田橋駅出口すぐの神楽坂下から始まる神楽坂通り。ケヤキ並木の坂道は、個性的な老舗やモダンな飲食店、和雑貨の店などで彩られ、賑わいが絶えることはありません。また、一步横道に入れば、時間がゆっくりと流れる横丁や路地。散歩にぴったりのスポットです。



DATA

飯田橋駅(JR・地下鉄)、神楽坂駅(地下鉄)、牛込神楽坂駅(地下鉄)

2 兵庫横丁

石畳の路地に老舗の料亭。新宿区まちなみ景観賞も受賞している情緒あふれる兵庫横丁。戦国時代に牛込城の武器庫(兵庫)があったことが名称の由来です。かつてあった横丁内のレトロな雰囲気の旅館では、作家・野坂昭如氏や映画監督・山田洋次氏などが滞在し、数々の名作を誕生させました。



DATA

飯田橋駅(JR・地下鉄)、神楽坂駅(地下鉄)、牛込神楽坂駅(地下鉄)

3 かくれんぼ横丁

「お忍びで遊びに来た人を後ろからつけて来ても、横に入られるとわからなくなる」ところから名付けられたと言われる横丁です。趣のある石畳の路地に昔ながらの美しい黒板塀が続き、一本横の筋に入れば、往年の花街の風情が偲ばれる芸者新道に通じます。



DATA

飯田橋駅(JR・地下鉄)、神楽坂駅(地下鉄)、牛込神楽坂駅(地下鉄)

4 見番横丁

平成23年(2011)12月に新宿区が制定した、全長約100mの通りの名称です。芸者衆の手配や稽古を行う「見番」が道道にあることから名付けられました。神楽坂花柳界の伝統芸能を継承する地にふさわしく、稽古場からは時折、情緒ある三味線の音が聞こえてきます。



DATA

飯田橋駅(JR・地下鉄)、神楽坂駅(地下鉄)、牛込神楽坂駅(地下鉄)

- 凡例
- 住所
 - 電話番号
 - 開館時間
 - 休日
 - 施設利用料金
 - 交通手段

9 本多横丁

神楽坂で最も大きい横丁です。名称は旗本の本多対馬守の屋敷があったことに由来します。飲食店を中心に50軒以上の店舗が建ち並ぶ横丁で、ビルの間に古い木造の店舗や旧料亭の建物も残っています。かくれんぼ横丁にもつながっています。



DATA
 飯田橋駅 (JR・地下鉄)、神楽坂駅 (地下鉄)、牛込神楽坂駅 (地下鉄)

10 矢来能楽堂

新宿区内では唯一の能楽堂 (国登録文化財)。毎月第2日曜日に観世九皇会による定例公演が行われ、能を鑑賞することができます (有料)。また、能の世界を体験できる仕舞 (しまい)・謡 (うたい) の教室も開かれています。



DATA
 新宿区矢来町60 ☎ 03-3268-7311 (見学を希望の場合は要問合せ)
 神楽坂駅 (地下鉄) 徒歩2分、牛込神楽坂駅 (地下鉄) 徒歩5分

11 江戸城外堀跡

三代将軍徳川家光の命で造られ、現在は牛込見附から赤坂見附の間が国指定史跡となっています。春は咲き誇る桜を、秋には紅葉を堪能でき、野鳥や魚も生息。周辺には、牛込見附・神楽河岸・揚場町と、歴史を感じさせる地名も残っています。



DATA
 飯田橋駅 (JR・地下鉄)、市ヶ谷駅 (JR・地下鉄)

エリア 坂と町名



神楽坂は坂のまち。エリア内の標高差は20m以上、袖摺坂・瓢箪坂・地藏坂・逢坂・軽子坂など趣のある名称の付いた坂が約60カ所以上あります。また、単筒町・納戸町・細工町・弘方町など、江戸のまちの様子を偲ばせる町名も多く、その由来を知れば散策がより楽しめます。

